

平成29年第1回葛城市議会臨時会会議録

1. 開会及び閉会 平成29年1月25日 午前10時00分 開会
午後 0時07分 閉会

2. 場 所 葛城市役所 議会議場

3. 出席議員14名

1番	山本英樹	2番	内野悦子
3番	川村優子	4番	西川朗
5番	増田順弘	6番	岡本吉司
7番	朝岡佐一郎	8番	西井覚
9番	藤井本浩	10番	吉村優子
11番	欠員	12番	赤井佐太郎
13番	下村正樹	14番	西川弥三郎
15番	白石栄一		

欠席議員0名

4. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

市長	阿古和彦	教育長	杉澤茂二
総合政策企画監	本田知之	まちづくり統括技監	松倉昌明
総務部長	安川誠	企画部長	米井英規
市民生活部長	巽重人	都市整備部長	土谷宏巖
都市整備部理事	木村喜哉	産業観光部長	池原博文
保健福祉部長	水原正義	保健福祉部理事	岡幸子
教育部長	吉村孝博	教育委員会理事	和田正彦
上下水道部理事	西口昌治	会計管理者	下村喜代博

5. 職務のため出席した者の職氏名

事務局長	中井孝明	書記	吉田賢二
書記	吉留瞳		

6. 会議録署名議員 7番 朝岡佐一郎 9番 藤井本浩

7. 議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定について

日程第3 議第1号 葛城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部
を改正することについて

追加日程第1 議第2号 葛城市副市長の選任につき同意を求めることについて

追加日程第2 議第3号 葛城市固定資産評価員の選任につき同意を同議を定めることにつ
いて

開 会 午前10時00分

西井議長 ただいまの出席議員は14名で、定足数に達しておりますので、平成29年第1回葛城市議会臨時会を開会いたします。

本日、議会だより用に議場内の写真撮影を行いますので、ご承知おきください。

本日、平成29年第1回臨時会が招集されましたところ、議員各位には何かとご多用の中、ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。本臨時会も議員各位の格段のご協力によりまして、議会運営が円滑に進行できるよう、よろしくお願い申し上げます。

ここで、報告事項を申し上げます。

本臨時会に提出する議案につき、市長から送付がありました。提出議案は、議事日程記載の日程第3の1議案であります。なお、議事の進行上、議案の朗読は省略いたします。

報告事項は以上でございます。

ここで、阿古市長から招集者としてのご挨拶を願うことにいたします。

阿古市長。

阿古市長 皆様、おはようございます。議会臨時会の開催に際しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、平成29年第1回葛城市議会臨時会の招集をお願い申し上げましたところ、議員各位におかれましては、ご多忙の中、ご出席を賜り、まことにありがとうございます。

本臨時会の招集につきましては、地方自治法第102条第3項の規定に基づき招集をさせていただいたところでございます。提案いたします議案につきましては、議決案件が1件となっております。詳細につきましては提案時にご説明を申し上げますので、何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

甚だ簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

西井議長 これより日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、7番、朝岡佐一郎君、9番、藤井本浩君を指名いたします。

次に、日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

本臨時会の会期、議事日程、審査方法については、議会運営委員会で協議願っておりますので、議会運営委員長から報告願います。

14番、西川弥三郎君。

西川弥三郎議会運営委員長 おはようございます。平成29年第1回葛城市臨時会の開催に当たり、去る1月16日、午前9時30分より議会運営委員会を開催し、諸事項につき慎重に協議いただいておりますので、その結果についてご報告をいたします。

初めに、議事日程及び審議方法についてでございます。

日程第3、議第1号議案につきましては、上程し、その内容説明を受けた後、質疑を行い、総務建設常任委員会に付託いたします。

なお、会期につきましては、本日1月25日、一日といたします。

以上、報告といたします。皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願いをいたします。

西井議長 ただいまの議会運営委員長からの報告のとおり、本臨時会の会期は本日1月25日の一日とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1月25日の一日と決定いたしました。重ねてお諮りします。

議案審議につきましても、ただいまの議会運営委員長からの報告のとおり行うことにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、運営委員長からの報告のとおり議案審議を行うことにいたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりでございます。

これより議案審議に移ります。

日程第3、議第1号、葛城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについてを議題といたします。

本案につき、提案理由の説明を求めます。

阿古市長。

阿古市長 ただいま議題となりました議第1号、葛城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することにつきまして、提案理由を申し上げます。

本案につきましては、副市長に係る給料について、平成29年2月1日から、市長である私の任期満了の日、平成32年10月30日までの期間について、その15%を削減し、62万9,000円とするものでございます。施行日は公布の日からでございます。

よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

西井議長 これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

西井議長 質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議第1号議案については、総務建設常任委員会に付託し、審査願います。

ここで暫時休憩いたします。

休 憩 午前10時07分

再 開 午前10時45分

西井議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

引き続き、日程第3、議第1号議案を議題といたします。

本案につきましては、休憩中に総務建設常任委員会を開催し、審査いただいておりますので、その結果報告を委員長に求めます。

7番、朝岡佐一郎君。

朝岡総務建設常任委員長 先ほど、本会議におきまして上程され、総務建設常任委員会に付託をされました議第1号、葛城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて、本会議休憩中に委員会を開催し、審査をいたしましたので、その概要及び結果についてご報告をいたします。

質疑では、今回の条例改正によって、副市長の給与額を任期満了までの期間において、現行の74万円から62万9,000円に減額をするということであるが、減額率の15%になっている理由はという問いに対し、12月定例会において、市長の給与を半額とする条例改正議案を議案提出をさせていただいた。その際に議員各位から、「市長と政治信条をともにする副市長の給与についても考慮をすべきである」という意見などをいただいた。これらの意見を参考にして副市長の選任に当たっては、候補者の意思も確認しながら、総合的に検討させていただいた結果、15%の減額率とすることが妥当であるという判断をさせていただいたという答弁がありました。

また、今回の条例改正によって、市長と副市長との給与額が逆転することになるが問題はないのかという問いに対し、市長みずからの給料については市民との公約であり、今回については、全国的にも他自治体でも実施をされているように、特に問題はないと考えているという答弁がありました。

討論はなく採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

以上、当委員会からの報告といたします。以上でございます。

西井議長 以上で総務建設常任委員長の報告は終わりました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

西井議長 質疑ないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

5番、増田君。

増田議員 それでは、賛成の立場で討論をさせていただきます。

先ほど、委員長報告にもございましたように、市長におかれましては、12月の本会議において各議員がさまざまな意見を述べられて、それを十分に考慮していただいた結果、15%カットの62万9,000円という決断を下していただいたことに関しましては、非常に議会として、私も賛成討論の中で、そういうご意見も出させていただいた、そういう経緯もございましたけれども、そういう議会の意見を十分尊重していただいたということに関しまして、ありがたく思っております。

ただ先ほど、説明にもございました、意見にもございました副市長、市長との給与の逆転というものが発生をいたしております。先ほど委員会でもご説明ございました、改革をこれから市長が公約として進めるということを描かれております。私は、副市長と分業をされるのではない、二人三脚でこの改革を進めていただくと、こういうふうに信じております。

そういった中で、そういう給与の差額、そういうものがこだわりとしてない、そういう今後の市政に努めていただきたいということをお願いを申し上げまして、賛成の討論とさせていただきます。

西井議長 ほかに討論はございませんか。
よろしいですか。

(「なし」の声あり)

西井議長 討論がないようですので、討論を終結いたします。
これより日程第3、議第1号議案を採決いたします。
本案に対する委員長報告は可決であります。本案を委員長報告のとおり可決することにご異議ありませか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、議第1号は原案のとおり可決されました。
ここで暫時休憩いたします。

休 憩 午前10時51分

再 開 午前11時25分

西井議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。
ご報告申し上げます。

先ほど、市長から、お手元に配付の議第2号議案が追加議案として提出されました。その取り扱いについて、休憩中に議会運営委員会を開催していただき、協議いただいておりますので、会議の概要について議会運営委員長よりご報告願います。

14番、西川弥三郎君。

西川弥三郎議会運営委員長 それでは、市長より議第2号議案が追加議案として提出されたことを受けまして、先ほど、休憩中に議会運営委員会を開催し、その取り扱いについて慎重に協議いたしましたので、その内容についてご報告いたします。

議第2号議案の議事日程、審議方法につきましては、この後、追加日程第1といたしまして議案を上程いたします。そして、その内容説明を受けた後、質疑を行い、委員会付託を省略し、討論、採決まで行います。なお、この議案は人事案件でございますので、議案の朗読を行います。

以上、報告といたします。皆様のご理解賜りますよう、よろしく願いをいたします。

西井議長 お諮りします。

議第2号議案についての議事日程及び審議方法は、ただいまの議会運営委員長からの報告のとおり行うことにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、議事日程、審査方法については議会運営委員長からの報告のとおり行うことにいたします。

追加日程第1、議第2号、葛城市副市長の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

なお、本案につきましては、委員会付託を省略し、討論、採決まで行います。
本案を事務局長に朗読させます。
事務局長。

中井事務局長 命により朗読いたします。

議第2号、葛城市副市長の選任につき同意を求めることについて。
地方自治法第162条の規定により、下記の者を選任いたしたく、議会の同意を求める。

記

住所 天理市櫛本町●●●

氏名 松山善之

昭和●年●月●日生

平成29年1月25日提出

葛城市長 阿古和彦

以上でございます。

西井議長 本案につき、提案理由の説明を求めます。

阿古市長。

阿古市長 ただいま議題となりました議第2号、葛城市副市長の選任につき同意を求めることにつきまして、提案理由を申し上げます。

本案につきましては、生野前副市長の退任後、空席となっておりますので、地方自治法第162条の規定に基づき、副市長を選任するに当たり、議会の同意を求めるものでございます。

つきましては、人格、見識ともにすぐれ、行政経験が豊かな松山善之氏を最適任者であると認め、選任いたしたいので、よろしくご同意を賜りますようお願い申し上げます。

西井議長 これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

7番、朝岡君。

朝岡議員 ただいま市長の方から副市長の選任の同意を求めることの提案理由のご説明がございました。先ほど、議会運営委員会でも、この件について提案された折に、委員の皆さん方から質疑も若干ございましたんですけども、改めて提案理由を含めた内容のもと、少しだけ質疑をさせていただきたい、このように思います。

今、市長の方から副市長に選任をされようとしている方については、人格、見識をすぐれた人物であると、最適任者であると、こういうことではございました。市長みずから、そのような責任のもとで選ばれた方でございますので、これからの葛城市にとっても、最もふさわしい、いわゆる市長の右腕といえますか、そういった中で職員と一丸となって先頭に立って、さまざま市政を運営いただける方であると、こう期待をいたしておるところでございます。

ここでちょっと、先ほど市長の方から、この場ではご披歴がなかったんですが、先ほど、議会運営委員会の中で、松山さんという、今、選任をされようという方については、奈良県庁に奉職をされ、現在、市町村振興課の参事をされていると、このようにお聞きをいたしました。いわゆる県の職員さんであるということを議会運営委員会の席上では、市長の方から

我々の方に説明がございました。

それで、葛城市が合併いたしましたして13年目を迎えるわけでございます。平成16年に合併いたしました。合併以来、葛城市になって、このような副市長という人事については、それぞれ、その当時、首長さんから同意を求める議案が提出をされたというふうなことでございます。初代の副市長は、私の横にお座りいただいている岡本吉司さんであり、その後、市民生活部長であった杉岡富美雄さんであり、そしてまた、都市整備部長であった生野吉秀さんであったと。この葛城市になって、やはり時の首長さんとしっかりと市政運営をするという中で、以前から葛城市に奉職をされている方が副市長として選任をされているということでございます。

ここで、私以上に、今、前に座っていただいている各所管の部長さん、私以上に旧の新庄町、また、旧當麻町の時代から役所に奉職をされている先輩方だと思います。昭和40年前後に多分、奉職をされている方だと思いますけども、大昔の話は別として、ちょっとお尋ねしたいのは、葛城市の市政になってから副市長になられた方は、今、私がお説明をさせていただいた方であったと、こういうことでございますけども、それ以前、旧町の時代から、今、ご奉職をされたときからでも結構でございますので、過去に、このように職員以外の方から、副市長、当時、助役ですな、そういうポストにつかれた経過があったのかどうか。これは担当所管の部長にご答弁を願いたい、このように思います。

西井議長 米井企画部長。

米井企画部長 企画部の米井でございます。どうぞよろしく申し上げます。

ただいまの朝岡議員のご質問でございます。

旧町時代の助役ということでございます。私の記憶している限りでございますが、ほとんどは職員を経験された方、一部に旧當麻町在住者がおられました。

以上でございます。

西井議長 安川総務部長。

安川総務部長 総務部の安川でございます。よろしく願いいたします。

私の方からは、旧新庄町時代の助役の方について、ご説明を申し上げます。

私が奉職いたしました昭和56年以降の状況でございますが、3名の助役の方が在職されておりますが、いずれも町職員の方で、なお、旧新庄町に在住の方でございました。

以上でございます。

西井議長 朝岡君。

朝岡議員 ただいま旧當麻、旧新庄の町の奉職をされた現在の部長さんの方から、少し過去の歴史もひとといて、ご説明がございました。ご自身の記憶ということのつけ加えの言葉をおっしゃいましたけども、今、お二人の部長からご説明がありましたように、旧町時代からも、ほとんどの助役さんについては、旧町の職員さんから、そういうポストにつかれています。当時の町長さん初め、理事者の方がそういう方を選ばれているということでございます。

今回、先ほど来、ちょっと議会運営委員会でも少し質疑がございましたけども、今回、県庁の職員さん、県の市町村課の参事さんが今回の副市長に選任をされようとしている。この

ような過去の経過の中で、旧町も含めて現状の市の職員さんから、副市長という重要なポストをご選任されなかったのか。どのような経過で、県庁の職員の方を選任されたのか、ここで市長にご見解と申しますか、これまでの経過も含めてお尋ねを申しておきたいと、このように思っています。

西井議長 阿古市長。

阿古市長 ただいま原課の方から部長の方が答弁いたしましたように、旧新庄町、當麻町においては、非常に珍しいパターンであるということは理解しております。たしか、旧當麻町の中では、民間の方がお一人、その当時、今の言いますと、副市長の立場に、助役という立場に立たれた方がおられたということも記憶しております。

今回、副市長を選任するに当たりまして、私は幅広い人選を考えておりました。当然のことながら、現市職員さんの中から、もしくは過去の経験者さんの中からも含めた中で、民間企業並びに幅広い、県を含めて行政職の中から、これから私が目指す市民の皆様方が求める葛城市をつくるためには、どういう方がいいのかということに正直悩みました。その中で、最終的な人選の中で結論に至ったのは、当然、県の職員さんですから葛城市のことはご存じなわけですが、葛城市外部という形の中から来ていただくのが、今後の改革に向かっての私は最適任者であるという判断をし、選任いたしたく同意を求める議案を提出させていただいたわけでございます。

以上でございます。

西井議長 朝岡君。

朝岡議員 市長の方から、これまでに至る経過並びにご見解、所見、ご答弁をいただきました。

幅広い層の中から、市長みずからが、さきの選挙でお訴えになられた改革、そしてまた、財政の再建というお言葉も触れられたと思いますが、そういったこれからの葛城市をどのようにするか。それを求めるためには、外部の方からの最適任者を選んだと、こういうご見解でございました。それはそれで、市長がそのような決断、英断をお下しになって、私どもの方の議会へ同意を求めているということでございますので、これは十分慎重に、最終的には議決をいたしたいと、このように思っております。

ただ、私が少し心配をいたしておりますのは、やはり市長は、この間の選挙で、さまざまな事業を折りたたんでいくということで、やはりこれには背景があり、歴史があり、進めようとしているさまざまな今後の葛城市へ、これからの葛城市民のために、さまざまな取り組みを現在まで行ってきたというのは、市長も議員時代からも、葛城市政については、十分ご議論をいただいている中で、その歴史なり背景なりを十分おわかりいただいた上で、このようなご発言をされているということでございます。

そういった中で、外部から県の職員さんとはいえ、葛城市の今までの背景や歴史ということが十分ご理解いただいているということだろうと思っておりますけど、その辺が葛城市のナンバーワンとして、市長を支えるポストとして、本当に十分、市長が求めているような力を発揮いただけるかということについては、一抹の不安を持っておるところでございますけれども、市長が責任を持って、この方と二人三脚で、これからの改革を進めていくというようなご所

見でございましたので、十分期待をさせていただいて、この質疑は終わっておきたいと、このように思います。

以上でございます。

西井議長 ほかに質疑はございませんか。

1番、山本君。

山本議員 議第2号議案、葛城市副市長の任命について、阿古市長に質問させていただきます。

市長は、葛城市副市長に現の県職員の松山氏を任命しておられますが、現在までは、葛城市では、先ほど朝岡議員が質問をいたしましたところと重複がするとは思いますが、お答えをしていただきたいんですけど、現在まで、葛城市では副市長には葛城市の行政にかかわりのある人物が任命されてまいりました。副市長という立場は大変な業務であり、市の内情や市民の実際の生活状況をよく知る人物でなければ、市政を行う補佐として、また、市長と信頼関係を築き、連携して業務を行うことも難しく、市民の信頼と安心感ということからも、市の業務に携わる人物が副市長を務めてまいりました。

ですが、今回、松山氏は市の行政になれた人物ではなく、今回の任命は、このような根拠はありません。私自身、松山氏がどのような方かもわかりません。また、朝岡議員が先ほど質問したことと同じように、市長が任命された理由なんですけど、先ほどお聞きしました。

それで、お伺いをいたします。市長は、松山氏に今まで何度面会をされたのでしょうか。また、その面会の中で、松山氏がどのような人物で、また葛城市副市長としての信頼を置ける人物か、どのような形で判断をされたのでしょうか。よろしく願いいたします。

西井議長 阿古市長。

阿古市長 旧當麻町、旧新庄町の時代を通しまして、民間から来ておられる助役さん、その当時は副市長と言いませんでしたけどもおられます。それは、ちょっと誤解があるみたいなんで、ご理解いただきたいと思います。

この人事案件につきましては、幅広い人選をいたしました。その中で、数回程度は会っておりますけども、これは市長が市政を担うに当たって、当然、副市長の選任権というのは市長が持っております。その内容について、どうのこうのというのは、説明をする私は義務はないと思います。人物を見ていただいたらいいと思います。過去の県職として歩まれてきた職歴を見ていただくこともできますし、これから副市長という任を果たすべきところで、私は問題なく果たしていただける人物やと確信をさせていただいておりますので、選任の議案を出させていただいたものでございます。よろしく願いいたします。

西井議長 山本君。

山本議員 お答えいただきました。

また、松山氏は、弱冠50歳ということであります。優秀で、また、誠実な方であると期待をしております。葛城市の市政に、十分にその能力を発揮していただき、大役である市長の補佐を務めていただきたいと思っております。

副市長の不在が長期間にわたることは、葛城市政での業務の滞りにつながります。また、今後の課題等も山積していることと思っております。これらを潤滑に運営し、市民の生活の向上の

ために取り組める環境を早急に整えていただきたいとお願いし、私の質問を終わらせていただきます。

西井議長 ほかに質疑はございませんか。
よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

西井議長 質疑はないようですので、質疑を終結いたします。
これより討論に入ります。
討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

西井議長 討論がないようですので、討論を終結いたします。
これより議第2号議案を採決いたします。
本案について、これに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、議第2号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

この際、ただいま副市長に選任同意されました松山善之氏からご挨拶を受けることにいたします。

松山副市長 ただいま選任にご同意を賜りまして、まことにありがとうございました。

この上は、微力ではございますが、葛城市政の発展のため、全力で取り組んでまいり所存でございます。

議員の皆様におかれましては、ご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。本日は、ありがとうございました。

西井議長 就任は1月27日予定のため、着席せず、ここで退席されます。
ここで暫時休憩いたします。

休 憩 午前11時48分

再 開 午後 0時00分

西井議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

ご報告申し上げます。先ほど市長から、お手元に配付の議第3号議案が追加議案として提出されました。その取り扱いについて、休憩中に議会運営委員会を開催していただき、ご協議いただいておりますので、会議の概要について議会運営委員長よりご報告お願いいたします。

14番、西川弥三郎君。

西川弥三郎議会運営委員長 それでは、市長より議第3号議案が追加議案として提出されたことを受けまして、先ほど休憩中に議会運営委員会を開催し、その取り扱いについて慎重に協議いたしましたので、その内容についてご報告いたします。

議第3号議案の議事日程、審議方法につきましては、この後、追加日程第2といたしまして、議案を上程いたします。そして、その内容説明を受けた後、質疑を行い、委員会付託を

省略し、討論、採決まで行います。なお、この議案は人事案件でございますので、議案の朗読を行います。

以上、報告といたします。皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

西井議長 議会運営委員長からの報告は以上であります。

お諮りします。議第3号議案についての議事日程及び審議方法は、ただいまの運営委員長からの報告のとおり行うことにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、議事日程、審議方法については、運営委員長からの報告のとおり行うことにいたします。

追加日程第2、議第3号、葛城市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。なお、本案につきましては委員会付託を省略し、討論、採決までを行います。

本案を事務局長に朗読させます。

事務局長。

中井事務局長 命により朗読いたします。

議第3号、葛城市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて。

地方税法第404条第2項の規定により、下記の者を選任いたしたく、議会の同意を求める。

記

住所 天理市櫛本町●●●

氏名 松山善之

昭和●年●月●日生

平成29年1月25日提出

葛城市長 阿古和彦

以上でございます。

西井議長 本案につき、提案理由の説明を求めます。

阿古市長。

阿古市長 ただいま議題となりました議第3号、葛城市固定資産評価員の選任につき同意を求めることにつきまして、提案理由を申し上げます。

本案につきましては、固定資産評価員が退任されましたので、地方税法第404条第2項の規定に基づき、新たに松山善之氏を選任いたしたいので、議会の同意を求めるものでございます。なお、松山氏におかれましては、固定資産を適正に評価し、市長が行う価格の決定を補佐するため、豊富な経験と知識を有しておられますので、最適任者であると認め、選任いたしたいので、よろしくご同意を賜りますようお願い申し上げます。

西井議長 これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

西井議長 質疑はないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

西井議長 討論ないようですので、討論を終結いたします。

これより、議第3号議案を採決いたします。

本案について、これに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

西井議長 ご異議なしと認めます。よって、議第3号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

以上で本臨時会の日程は全て終了いたしました。

議員の皆さん方には、慎重に審議をいただき、また、格段のご協力によりまして、議会運営が極めて円滑に進められましたことに対して、厚く御礼を申し上げます。

大寒を迎え、体調を崩しやすい時期でございますので、皆様におかれましては健康に十分留意され、市政進展のために一層ご活躍を賜りますようご祈念申し上げまして、閉会の挨拶とさせていただきます。

ここで、市長より発言を求められておりますので、これを許します。

阿古市長。

阿古市長 臨時会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本開会の平成29年第1回葛城市議会臨時会の日程を終えていただきまして、ここに閉会となりました。提案いたしました議案につきましては、議員各位の慎重なるご審議を賜り、可決同意をいただきましたことに、衷心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

このたび、新しく副市長を迎えて、更なる葛城市の発展のために邁進してまいる所存でございますので、今後とも議員各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございました。

西井議長 以上で平成29年第1回葛城市議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 午後0時07分

会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためここに署名する。

議 会 議 長 西 井 覚

署 名 議 員 朝 岡 佐一郎

署 名 議 員 藤井本 浩